

秋田工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語ⅡA (2E)	
科目基礎情報							
科目番号	0046		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 4		
開設学科	一般教科 (人文科学系)		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		4		
教科書/教材	「CROWN English Communication I, II New Edition」 三省堂「Deep Listening Level 2」 日本英語検定協会 「英検分野別10分ドリル準2級 新試験対応版」 桐原書店「データベース4500完成英単語・熟語5th Edition」 桐原書店「単語集ワークデータベース4500 5th Edition Workbook A」						
担当教員	皆方 紀夫						
到達目標							
1. 英検準2級レベルの英語運用能力がある。 2. 4500語レベルの単語力がある。 3. 高等学校で習得すべき英文法の知識を運用できる。 4. 日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて理解することができる。 5. 自分の身近なことを平易な表現を用いて英語で表現できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	英検2級レベルに近い英語運用能力がある。		英検準2級レベルの英語運用能力がある。		英検準2級レベルの英語運用能力がない。		
評価項目2	4500語レベルの単語を85%以上知っている。		4500語レベルの単語を60%程度知っている。		4500語レベルの単語を50%以下しか知らない。		
評価項目3	高等学校で習得すべき英文法の知識を正確に運用できる。		高等学校で習得すべき英文法の知識をある程度運用できる。		高等学校で習得すべき英文法の知識が足りない。		
評価項目4	日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて80%以上の内容を理解することができる。		日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて60%以上の内容を理解することができる。		日常生活レベルの英語をナチュラルスピードで聞いて50%以下の内容しか理解できない。		
評価項目5	自分の身近なことを平易な表現を用いて英語できちんと表現できる。		自分の身近なことを平易な表現を用いて英語である程度表現できる。		自分の身近なことを平易な表現を用いて英語であまり表現できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英検準2級レベルの英語運用能力を持ち、日常会話レベルの英語のやり取りができる能力を修得する。						
授業の進め方・方法	演習形式で行い、小テスト (単語テスト、シャドーイングテスト、リスニングテスト) も随時実施する。試験結果が合格点に達しない場合、再試験を行うことがある。						
注意点	"合格点は50点である。 各中間・期末成績は、試験結果60%、小テスト成績等を40%で評価する。 学年総合成績 = (到達度試験 (前期中間) + 到達度試験 (前期期末) + 到達度試験 (後期中間) + 到達度試験 (学年末) 成績) / 4 なお、英検準2級を取得していない場合には単位取得が困難になる場合があるので注意すること。 宿題が多いので計画的に課題を進めること。 宿題をしてこない学生は科目履修を放棄したとみなすので注意すること。"						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス Lesson10 Good O'I Charlie Brown ① (英検)第1回、第2回		授業の進め方と評価の仕方について説明する。 仮定法過去完了・be+to不定詞の用法が理解できる。 短文の語句空所補充問題の傾向がわかる。		
		2週	Lesson10 Good O'I Charlie Brown ② (チャロ)「宿命」		仮定法過去完了・be+to不定詞の用法が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		3週	Lesson10 Good O'I Charlie Brown ③ (英検)第3回、第4回		仮定法過去完了・be+to不定詞の用法が理解できる。 短文の語句空所補充問題・会話文問題の傾向がわかる。		
		4週	Lesson10 Good O'I Charlie Brown ④ (チャロ)「きずな」		仮定法過去完了・be+to不定詞の用法が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		5週	Lesson2 Into Unknown Territory ① (英検)第5回、第6回		関係詞の非制限用法が理解できる。 会話文問題の傾向がわかる。		
		6週	Lesson2 Into Unknown Territory ② (チャロ)「雪の恋」		関係詞非制限用法が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		7週	Lesson2 Into Unknown Territory ③ (英検)第7回、第8回		関係詞の非制限用法が理解できる。 長文語句空所補充問題の傾向がわかる。		
		8週	Lesson2 Into Unknown Territory ④ 到達度試験 (前期中間)		関係詞の非制限用法が理解できる。 上記項目について学習した内容の理解度を確認する。		
	2ndQ	9週	試験の解説と解答 Lesson3 OOPARTS ① (チャロ)「あした」		前期中間試験の解説と解答 前置詞 + 関係代名詞が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		10週	Lesson3 OOPARTS ② (英検)第9回		前置詞 + 関係代名詞が理解できる。 長文語句空所補充問題の傾向がわかる。		
		11週	Lesson3 OOPARTS ③ (チャロ)「ふるさと」		前置詞 + 関係代名詞が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		12週	Lesson3 OOPARTS ④ (英検)第10回		前置詞 + 関係代名詞が理解できる。 長文の内容一致選択問題の傾向がわかる。		
		13週	Lesson5 Saving Cherokee ① (チャロ)「人のために」		複合関係詞、不定詞の完了形が理解できる。 ストーリーのあらすじが理解できる。		
		14週	Lesson5 Saving Cherokee ② (英検)第11回		複合関係詞、不定詞の完了形が理解できる。 長文の内容一致選択問題の傾向がわかる。		

後期		15週	Lesson5 Saving Cherokee ③	複合関係詞、不定詞の完了形が理解できる。
		16週	到達度試験（前期期末） 試験の解説と解答	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。 前期期末試験の解説と解答、および授業アンケート
	3rdQ	1週	Lesson6 Ashura ① (英検)第12回	to不定詞結果用法、無生物主語構文が理解できる。 長文の内容一致選択問題の傾向がわかる。
		2週	Lesson6 Ashura ② (チャロ)「歩くちから」	to不定詞結果用法、無生物主語構文が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		3週	Lesson6 Ashura ③ (英検)第13回、14回	to不定詞結果用法、無生物主語構文が理解できる。 英作文の書き方がわかる。
		4週	Lesson6 Ashura ④ (チャロ)「星のたぬき」	to不定詞結果用法、無生物主語構文が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		5週	Lesson7 Why Biomimicry ① (英検)第15回、第16回	仮定法現在やさまざまな仮定表現が理解できる。 英作文の書き方、リスニング問題の傾向がわかる。
		6週	Lesson7 Why Biomimicry ② (チャロ)「夢のあと」	仮定法現在やさまざまな仮定表現が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		7週	Lesson7 Why Biomimicry ③	仮定法現在やさまざまな仮定表現が理解できる。
		8週	到達度試験（後期中間） 試験の解説と解答 Lesson8 Working Against the Clock ①	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。 後期中間試験の解説と解答 完了分詞構文、whetherの用法が理解できる。
	4thQ	9週	Lesson8 Working Against the Clock ② (英検)第17回、第18回	完了分詞構文、whetherの用法が理解できる。 リスニング問題の傾向がわかる。
		10週	Lesson8 Working Against the Clock ③ (チャロ)「はばたき」	完了分詞構文、whetherの用法が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		11週	Lesson8 Working Against the Clock ④ (英検)第19回、第20回	完了分詞構文、whetherの用法が理解できる。 リスニング問題の傾向がわかる。
		12週	Lesson9 The Long Voyage Home ① (英検)第21回、第22回	独立分詞構文、さまざまな未来形が理解できる。 リスニング問題の傾向がわかる。
		13週	Lesson9 The Long Voyage Home ② (英検)第23回、第24回	独立分詞構文、さまざまな未来形が理解できる。 リスニング問題の傾向がわかる。
		14週	Lesson9 The Long Voyage Home ③ (チャロ)「おしらさま」	独立分詞構文、さまざまな未来形が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		15週	Lesson9 The Long Voyage Home ④ (チャロ)「桜の春」	独立分詞構文、さまざまな未来形が理解できる。 ストーリーの詳細が理解できる。
		16週	到達度試験（後期期末） 試験の解説と解答	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。 後期期末試験の解説と解答、および授業アンケート

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	
			英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	

評価割合

	試験	発表	小テスト	レポート	その他	合計
総合評価割合	60	0	30	0	10	100
基礎的能力	60	0	30	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0